

○産業建設常任委員会

1. 委員構成（6名）

【～令和3年12月17日】

委員長 荒川一秀 副委員長 島田清一郎
委員 野村武勝、田村昌男、福島ヤヨビ
石井旭

【令和3年12月17日～】

委員長 長島幸男 副委員長 長津智之
委員 野村武勝、田村昌男、大槻良明
小川賢治



【令和3年12月17日～】

2. 所 管

【令和4年第1回定例会まで】

都市建設部、産業経済部、水道局、農業委員会

【令和4年第2回定例会から】

都市建設部、産業経済部、水道局、農業委員会、防災管理課、消防本部

3. 審議内容（28件）

付託案件	件数	審議結果	
条例案	3件	可決すべきもの 3件	否決すべきもの 0件
補正予算案	16件	可決すべきもの 16件	否決すべきもの 0件
その他議案	7件	可決すべきもの 7件	否決すべきもの 0件
請願・陳情	2件	採択すべきもの 1件	不採択すべきもの 1件

4. 所管部署の主な実施事業

(1) 広域幹線道路整備事業

路線名	事業期間	用地取得率 (R4.5末現在)	事業進捗率 (R4.5末現在)	R4年度事業費 (単位:千円)
栗又四ヶ線 (上馬場～栗又四ヶ)	～R5年度	82%	77%	482,390
市道美1627号線 (岩間ICアクセス)	供用開始	100%	100%	0
市道小10916号線 (空港アクセス 竹原～野田)	供用開始	100%	100%	0

(2) 玉里地区地籍調査事業

地籍調査(再調査)事業の調査計画面積は、総面積で10.89km²、年間の調査面積は、0.29km²～1.06km²です。事業期間は、認証の終了まで14ヶ年の計画(令和2年度一部変更)となっています。

本事業は、今年で7年目となり、これまでの成果は以下のとおりです。

調査地区名	成果の状況
川中子地区	登記完了(令和2年1月6日付)
下玉里Ⅰ地区(大井戸平山区)	登記完了(令和3年10月26日付)

令和4年度は、事業費9,352万8千円を計上し、事業内容は以下のとおりです。

調査地区名	令和4年度 事業内容
下玉里Ⅱ地区(岡区)	登記中(令和4年5月16日:法務局へ送付)
高崎Ⅰ地区 (下高崎区、上高崎区の一部)	登記に向けた事務作業
高崎Ⅱ地区(上高崎区)	閲覧、認証請求事務
上玉里Ⅰ地区 (松山区、第二東宝区、玉里中台区の一部、大宮区の一部)	一筆地調査(境界立会を含む。)
上玉里Ⅱ地区 (大宮区、田木谷駅前区の一部)	地元説明会の開催

玉里地区の地籍調査については、昭和41年頃からの早い時期に実施したため、プラスチック杭等の永久標識を設置する義務も無く、平板測量という方法で行われました。そのため、現在では建物の建築確認申請、土地の売買、道路の拡幅等の土地活用の際に、現地に境界標識がほとんど無いため、非常に不便をきたしています。

この事業については、合併前からの懸案事項であり、議会でも度々議論され要望をしてきた経緯があります。

今回の事業の成果により、境界確認のための負担が大幅に軽減されるとともに、市役所が保管、管理している測量データを活用することにより、境界標識の復元が出来るようになります。

(3)羽鳥駅周辺整備事業

年月	経過
平成29年4月	羽鳥駅橋上駅舎及び東西自由通路新設工事契約を議決
平成29年4月	議会の議決によりJRと施行協定書を締結
平成29年5月	羽鳥学区区長会への説明, 広報紙等で事業概要の周知
令和元年6月	羽鳥駅橋上駅舎及び東西自由通路 一部供用開始
令和元年6月	既存駅舎・人道橋、ホーム内跨線橋解体工事 西口階段等工事
令和2年2月16日	羽鳥駅橋上駅舎及び東西自由通路全面供用開始
令和3年4月1日	羽鳥駅東西駅前広場供用開始

羽鳥駅周辺整備事業については、平成20年度に小美玉市総合計画への位置づけがされてから約13年目の令和2年度末、橋上駅舎及び東西自由通路に接続する羽鳥駅東西駅前広場が供用開始されました。

